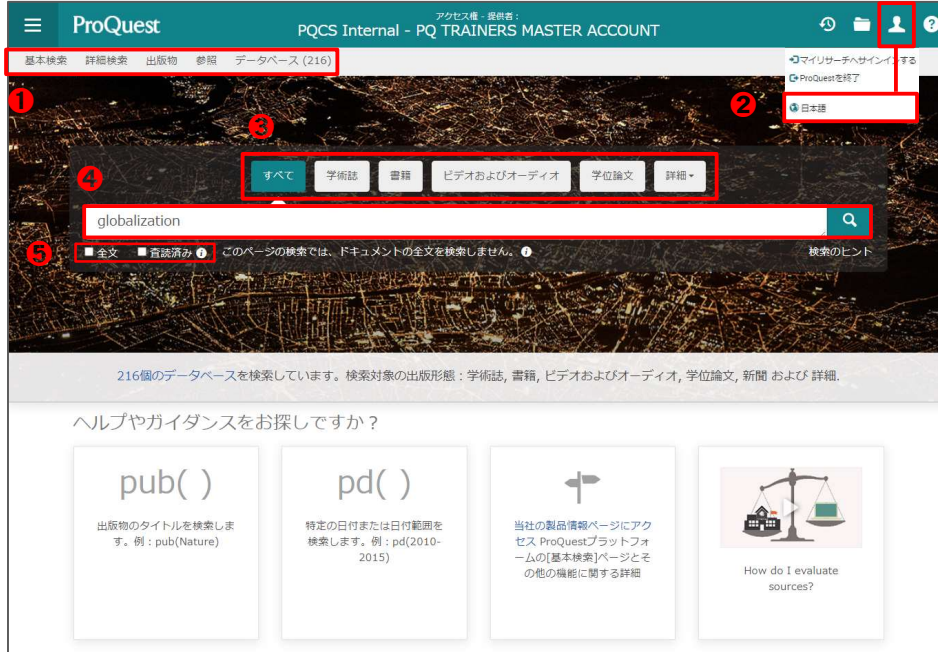


ProQuest のプラットフォームは、見やすいナビゲーションと使いやすい検索オプションで簡単に目的の情報を見つけ出すことができます。検索の初心者からプロフェッショナルまで、安心してご利用いただけます。

( \* ご契約のデータベースの特徴によって画面構成が異なる場合がございます。 )

### 基本検索画面



**① 検索画面切り替え**  
 基本検索/詳細検索/出版物/参照/  
 データベースから検索画面を切り替えます。

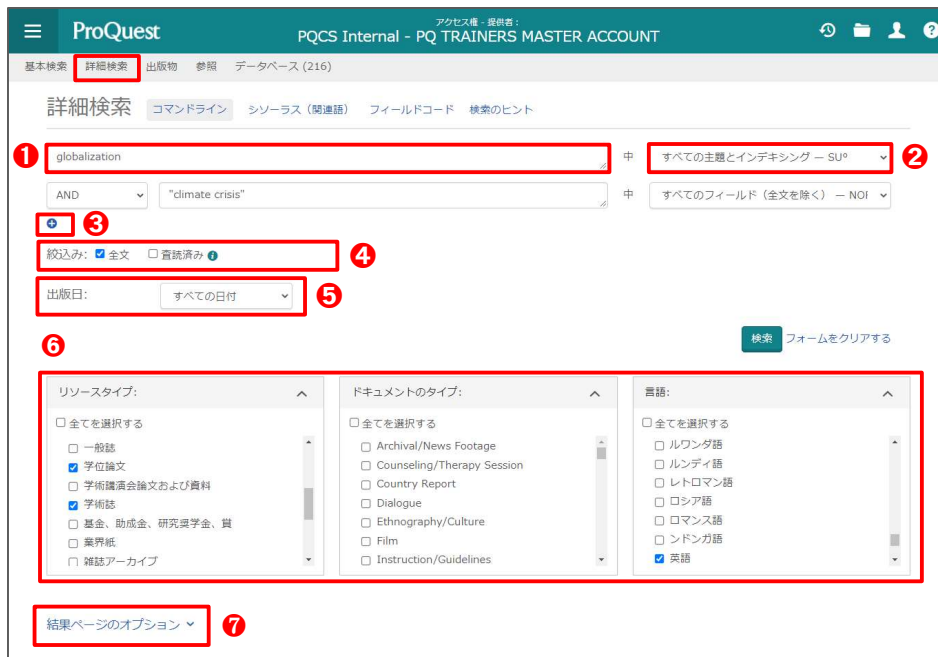
**② インターフェイス言語**  
 日本語の他に英語、中国語、韓国語など17ヶ国語から選択できます。

**③ 資料タイプの切り換え**  
 あらかじめ検索する対象の資料を指定することが可能です。

**④ 検索ボックス**  
 検索するキーワードを入力します。

**⑤ 全文/査読誌の絞り込み**  
 全文と査読誌に絞った検索を設定。

### 詳細検索画面



**① 検索ボックス**  
 複数の検索ボックスで数語のキーワードを  
 掛け合わせた検索が可能です。

**② 検索フィールドの指定**  
 キーワードに対して検索するフィールドを指  
 定することができます。

**③ 行の追加**  
 検索ボックス行の追加や削除を行います。  
 最大 10 行まで使用することが可能です。

**④ 絞り込み**  
 全文と査読済みの絞り込みを行います。

**⑤ 出版日**  
 出版日の指定を行います。特定の日付を入  
 力して検索することも可能です。

**⑥ コンテンツタイプの指定**  
 リソースのタイプ / ドキュメントのタイプ /  
 言語を指定します。図書館の契約内容によ  
 り、その他のフィルターが表示される場合も  
 あります。

**⑦ 結果ページのオプション**  
 並べ替え順や表示結果数など、検索結果と  
 関連する追加オプションを表示します。

\* 詳細に設定した検索式は、保存することが可能です。保存機能を使うには、P.4 に記載のあるマイリサーチ機能を使用します。

\* 前回実施した検索式が画面に残っているときは、検索ボタンのとなりにある[フォームをクリアする]をクリックしてください。

### 検索のヒント - 演算子

	<b>AND</b> でつながれた単語すべてを含むレコードを検索します。 例: design AND furniture → design と furniture の両語を含む情報を検索します。
	<b>OR</b> でつながれた単語のいずれかを含むレコードを検索します。 例: design OR furniture → design または、furniture のいずれかが含まれる情報を検索します。
	<b>AND NOT</b> に続く単語を含まないレコードを検索します。 例: design AND NOT furniture → design という語彙は含まれるが、furniture という語彙は含まれない情報を検索します。

### 検索のヒント - よく使う記号

**\***(アスタリスク) ----- 語尾変化する部分に使用することで検索の幅が広がります。  
 例: econom\* → economics, economic, economy, economist 等の情報が検索できます。

**?** ----- スペルがはっきりしないとき等、単語の間の一文字または最後尾を?にして検索することができます。??は二文字を意味します。  
 例: wom?n → woman, women 等の情報が検索できます。

**" "** ----- 複数の語を1フレーズとして検索する場合に使用します。

例: "world economic conditions" この例では、world economic conditions がフレーズとして現れる記事を検索します。

**( )** ----- ( )で囲まれた条件を優先して検索します。  
 例:(british OR english) AND music この例では "british" または "english" という語のいずれかと music という語を含む記事を検索します。(british or english and music では、british または、english と music の両語を含む記事を検索します。)

## シソーラス (関連語) 検索

1 シソーラス (関連語) へのアクセス  
 2 語彙の検索  
 3 検索対象としたい語彙を選択する  
 4 追加した検索語の表示  
 5 追加した検索語の表示  
 演算子を選択して検索式に追加します。

- シソーラス(関連語)へのアクセス  
 詳細検索画面の検索ボックス上に表示された[シソーラス(関連語)]リンクをクリック。
- 語彙の検索  
 検索ボックスでシソーラス語彙を検索します。
- 検索対象としたい語彙を選択する。  
 各語彙について を展開すると[語の定義][関連語][広義語][狭義語]が表示されます。検索に追加したい語彙にチェックを入れます。
- 追加した検索語の表示  
 ③でチェックを入れた語彙をリストでブラウズ。チェックボックスで検索への追加、削除ができます。
- 追加した検索語の表示  
 演算子を選択して検索式に追加します。

## 出版物検索

1 特定の出版物を探す  
 2 特定の出版物にアクセスする  
 3 特定の出版物の中身を検索する  
 4 出版年からブラウズする

- 特定の出版物を探す  
 検索ボックスとプルダウンオプションを利用して特定の出版物を検索します。
- 特定の出版物にアクセスする  
 ①で検索した出版物をクリックして出版物の画面を表示させる。
- 特定の出版物の中身を検索する  
 ②で表示させた出版物の画面の検索ボックスに任意のキーワードを入れて特定の出版物の中のみを検索することができます。
- 出版年からブラウズする  
 年代ごとに刊号をブラウズすることができます。

## 検索結果画面

1 並び替え条件: 関連度

2 絞り込み: 全文

3 1-20を選択

4 選択したアイテム クリア

5 抄録(要約)

① 並び替え条件  
 結果の表示を関連度順から出版日の新しい順、または古い順に変更することができます。

② 絞り込み - 絞り込みオプション  
 絞り込みオプションに項目ごとの[詳細]をクリックすると、選択可能なオプションのリストが表示されます。任意のものを選択して絞り込みを実行します。(それぞれの項目について複数アイテムの選択→絞り込みが可能です。)

③ フィルターを増やす  
 地域・データベース・人物・組織など、追加のフィルターを表示します。契約状況により、表示がされない、または異なる場合がございます。

④ チェックボックス  
 チェックを入れた文献の一括アウトプット(印刷・Email 送信・文献リスト作成 など)の作業ができます。気になる文献は見失わないうちにチェックを入れましょう。  
 (\* P.4 の検索結果の保存も参照)

⑤ 抄録の表示  
 検索結果画面上で文献のプレビュー(抄録・インデックス・収録データベース)を確認することができます。

① 表示フォーマットの切り替え  
 文献の利用可能なフォーマットが表示されます。任意のフォーマットをクリックして切り替えます。  
 (\* 利用可能な全文の種類は文献ごとに異なります。)

## 全文表示画面

1 抄録

2 翻訳

3 全文

4 全文

5 0:00 / 0:00

6 添付引用文(4)

7 関連のあるアイテム

② 参考文献  
 表示している文献の参考文献リストを確認することが可能です。ここに収録されている文献がプロクエストに収録されている場合、ハイパーリンクで該当文献にジャンプし、内容を確認することができます。

③ ハイライトの表示と非表示  
 検索キーワードがハイライトで表示されます。

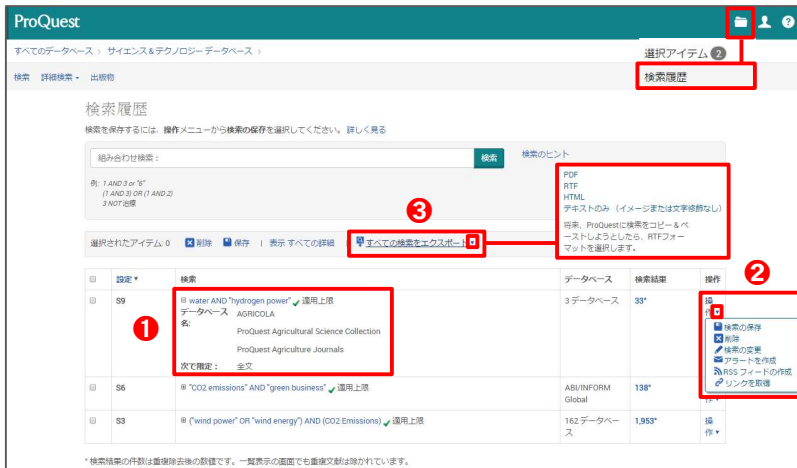
④ 機会翻訳機能  
 [翻訳]をクリックし、原文と訳文の言語を指定します。

⑤ 機会読み上げ機能  
 の再生矢印をクリックしてください。

⑥ 引用元&参考文献を共有するドキュメント  
 \* 引用元: 表示している文献を引用した文献を表示します。他の研究者による関連研究を効率よく見つけることが可能です。  
 \* 参考文献を共有するドキュメント: 共通した文献を参考文献としてもつ文献のリストです。各文献には共通文献数の情報が付与されているので、類似文書を探す場合にも役に立ちます。

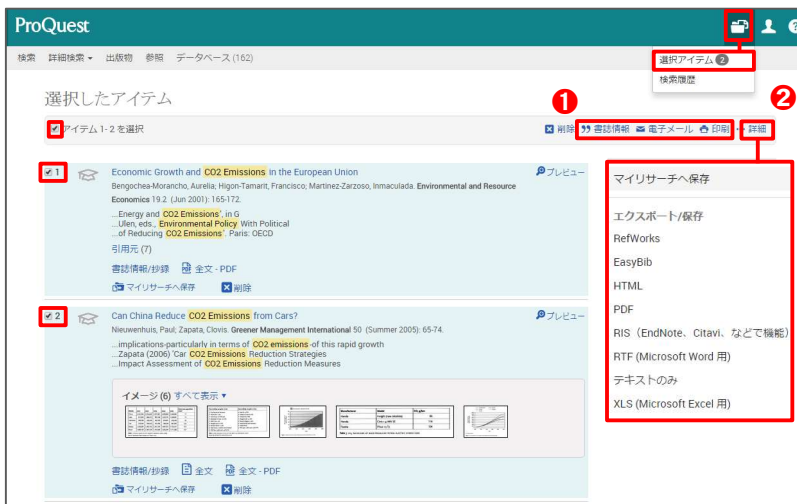
⑦ 関連のあるアイテム  
 表示された文献と関連のある他の文献が表示されます。

## 検索履歴



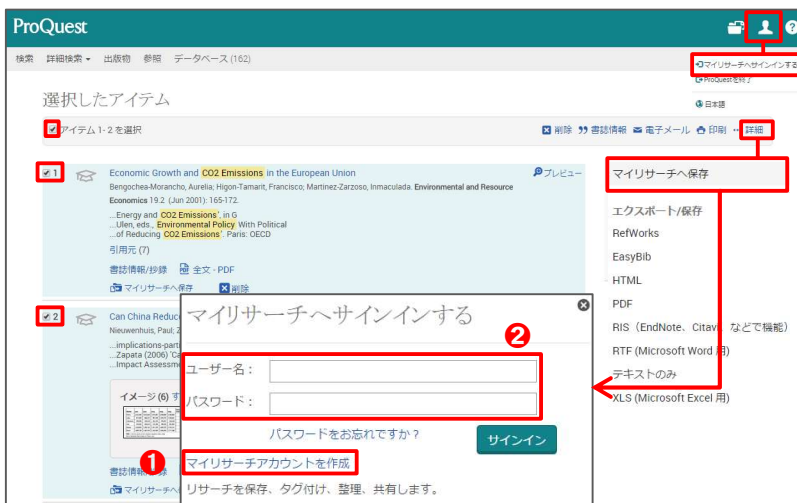
- ① 検索対象データベース  
 実際に検索したデータベースをリストから確認できます。複数のデータベースをご利用の場合、データベース単位での検索範囲の調節に効果的です。
- ② 各検索式の編集  
 各検索式の保存や編集、アラートなどのお知らせ機能を個別に設定するオプションです。
- ③ 検索式の一括エクスポート  
 検索履歴に表示された検索式を PDF、RTF、HTML 形式のフォーマットにエクスポートして保存することができます。

## 検索結果の保存 (検索結果の一括アウトプット)



- チェックを入れた検索結果を、様々な方法で保存したり、エクスポートして管理することができるオプションです。
- ① 検索結果のアウトプット - 1  
 チェックを入れた検索結果を電子メール、印刷して保存できるほか、参考文献フォーマットを整えたうえで保存できる機能です。
- ② 検索結果のアウトプット - 2  
 チェックを入れた検索結果を特定のフォーマットにエクスポートして保存できるオプションです。  
 <エクスポートフォーマット>  
 HTML / PDF / RTF / RIS / Text only / RefWorks  
 他、書誌管理ツール

## 検索結果の保存 (マイリサーチ機能を使う)



- マイリサーチはプロクエストのデータベース内に自分のアカウントを作成し、検索結果や検索履歴を保存し、次のリサーチに再利用できる便利なオプションです。
- ① アカウントを作成する  
 [マイリサーチ]または[マイリサーチへ保存]をクリックし、マイリサーチログイン画面を表示します。  
 [マイリサーチアカウントを作成]をクリックし、必要事項を入力してアカウントを作成します。
- ② アカウントをお持ちのかた  
 [マイリサーチ]または[マイリサーチへ保存]をクリックし、ユーザー名とパスワードを入力してサインインします。

クイックレファレンスガイドについてのお問い合わせは下記まで。

[製作・販売元] プロクエスト 日本支社

〒107-6118 東京都港区赤坂5丁目2番20号 赤坂パークビル 18階

電話: 03-4589-3100

電子メール: [pq-sales-japan@clarivate.com](mailto:pq-sales-japan@clarivate.com) ホームページ: <https://clarivate.com/ja/>

ProQuest Platform LibGuides: [proquest.libguides.com/proquestplatform](https://proquest.libguides.com/proquestplatform)